

第14回さいたま市科学者の卵コンテスト「ペットボトルロケット大会」実施報告書

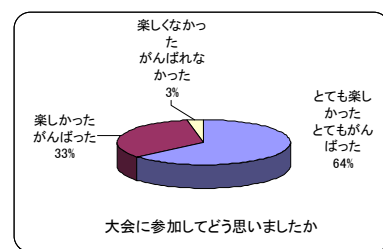
- 1 日時 平成22年8月4日(水) 8:15~12:00
- 2 場所 駒場運動公園 補助競技場(通称 サブグラウンド)
- 3 ねらい 同年代の仲間と協力し合いながらペットボトルロケットを製作する体験をとおして、ものづくりの喜びを味わうとともに達成感・成就感を味わわせる。また、創意工夫の成果を競い合う体験をとおして、科学技術への興味・関心をもたせ、創造性豊かな青少年を育成する。
- 4 主催等 主催 さいたま市教育委員会
共催 日本機械学会関東支部埼玉ブロック
運営 第14回さいたま市科学者の卵コンテスト実行委員会
事務局 さいたま市青少年宇宙科学館
- 5 内容 さいたま市在住・在学の小学生を対象に、2~3名でチームを組み、炭酸飲料用ペットボトルを用いて製作した水ロケットを的に向けて発射し、その精度を競う。
 - 参加者 97チーム(参加児童・保護者を含め650名)が参加
参加児童数263名(エントリーした児童数 270名)
 - 関連行事 申込期間 5月15日~26日
キット配付 6月12日(土)13:00~15:00
製作質問会 6月27日(日)9:15~10:30、13:30~14:45
65チーム(参加児童・保護者を含め390名)が参加
試射会 7月29日(木)8:15~12:00
86チーム(参加児童・保護者を含め430名)が参加
- 6 実施後の考察と反省
 - ・ アンケート結果より、参加した児童は、結果に十分満足しているようだった。
 - ・ 試行錯誤を繰り返し、友達と協力してロケットを作成し、満足できる結果を得られてうれしかったという入賞者の感想が寄せられた。
- 7 その他
 - ・ 新聞掲載・放送はありませんでした。



大会の様子(1)



大会の様子(2)



アンケートの結果